

生徒指導栄養

～ 生徒指導を進めるための栄養源に ～



21 【TALKの原則】

昨年作成した「命を大切にできる教育」のリーフレットでは、スクールカウンセラーと担任との授業として、小5、小6、中1、中2の授業を設定しています。この度、高1の授業を追加した形で、リーフレットを改訂しました。

高1の授業では、スマホに「来世は幸せになって帰ってきます」「いろいろあって死にたい」といったメッセージが入ってきた場合の対処について考えます。もし、みなさんなら、どのように対処するでしょうか。

「大丈夫、がんばれば元気になる。」など安易に励ましたり、「死ぬなんて馬鹿なことを考えるな。」などと叱ったりしては、かえって心が閉ざされてしまいます。

そこで、「TALKの原則」を意識してみましょう。

- ◆ Tell 言葉に出して心配していることを伝える。
- ◆ Ask 「死にたい」という気持ちについて、率直に尋ねる。
- ◆ Listen 絶望的な気持ちを傾聴する。
- ◆ Keep safe 安全を確保する。

なお、自殺の危険の高い子どもの対応をひとりで抱えこまないことが大切です。チームによる対応は、多くの目で子どもを見守ることで生徒に対する理解を深め、共通理解を得ることで教師自身の不安感の軽減にもつながります。



令和6年7月3日（水）

呉市教育委員会 学校安全課 生徒指導グループ

